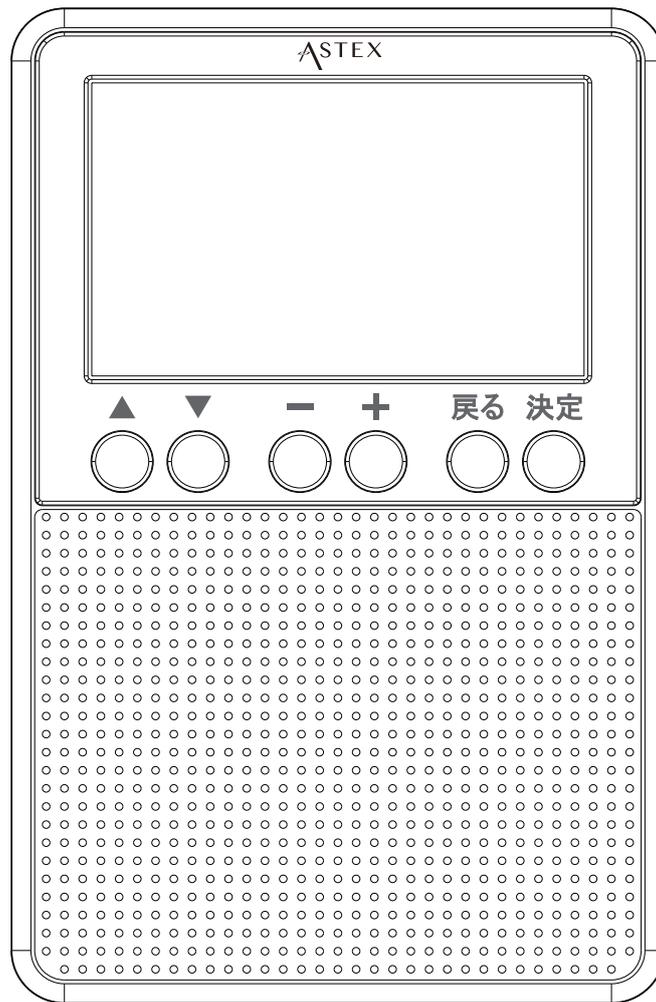




取扱説明書

3インチ液晶 ポータブル ワンセグテレビ&ラジオ (AM/FM)



ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。
記載されている機能の中には、放送サービス側がその運用をしていない場合には
使用できないものがあります。

はじめに

・目次	1
・安全上のご注意	2
・使用上のご注意	3
・同梱品一覧	5
・本体各部の名称	6
・電源の接続	8
・単3乾電池の入れ方	9
・イヤホンとの接続・アンテナの準備	10

ワンセグを見る

・受信する前に	11
・ワンセグを見る	13
・設定する	14

ラジオを聴く

・ラジオを聴く	15
---------------	----

システム設定

・システム設定	16
---------------	----

困った時

・故障かな? と思ったら	17
--------------------	----

保証書	18
-----------	----

製品仕様	20
------------	----

お問い合わせ	巻末
--------------	----

安全上のご注意

■安全上のご注意 【必ずお読みください】

ご使用前に本書をお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後、いつでも見られる所に必ず保管してください。

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を表示しています。内容をよくご理解いただき本書をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った使い方をすると死亡や重症を負う危険性があることを示します。



注意

この表示を無視して間違った使い方をすると傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。

表示の例



注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告



プラグを抜く

万が一、本体から煙が出ていたり、変なにおいがする時はすぐに電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



プラグを抜く

USB 電源ケーブルが傷んだり、AC アダプターが発熱した時は、すぐに電源を切り、AC アダプターが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



禁止

内部に水や異物が入ったら、すぐに電源を切り AC アダプターをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、AC アダプターを抜き、本機に触れないこと。感電の原因になります。



分解禁止

修理・改造・分解はしないこと。
火災・感電の原因となります。

使用上のご注意

警告

使用上のご注意



禁止

■ 振動の多い場所、不安定な場所では使用しないでください。故障の原因になります。



指示

■ 落としたり強いショックをあたえないでください。故障の原因になります。



指示

■ 航空機内で使用するとき、航空会社の指示に従うこと。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。



禁止

■ 歩行中や乗り物を運転しながら使用しないこと。交通事故の原因になります。車などでお使いのときは、車が停止している時にお使いください。



禁止

■ 温度の高い場所に置かないこと。直射日光の当たる場所、閉めきった自動車内・ストーブのそば等に置くと、火災・故障の原因となることがあります。また、破損・その他の部品劣化原因となります。



水ぬれ禁止

■ 水にぬらしたりしないこと。火災・感電の原因となります。雨天・降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



指示

■ 本製品は家庭用電化製品ですので、業務用のディスプレイや長時間連続しての使用は、保証対象外となりますので、ご注意ください。



禁止

■ 音量を上げすぎないこと。耳を刺激するような大きな音量で聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



禁止

■ 画面が破損し、液体が漏れてしまった場合は、液体を吸い込んだり、飲んだりしないこと。中毒を起こすおそれがあります。万が一口や目に入ってしまった場合は、水で洗い流し、医師の診療を受けてください。手や服についてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。

使用上のご注意

⚠ 警告

ACアダプターとUSB電源ケーブルについて



■ACアダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること。



■ACアダプターを分解・改造・修理をしないこと。
火災・感電の原因となります。



■USB電源ケーブルは

- 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
- 引っ張ったり、重いものを乗せたりはさんだりしないこと。
- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。



■時々電源プラグを抜き、刃や刃の取付け面に、ゴミやほこりが付着している場合はきれいに掃除すること。
電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

⚠ 注意



■通電中のACアダプターに布団を掛けたり、暖房機器の近くやホットカーペットの上に置かないこと。
火災・故障の原因となります。



■ACアダプターをコンセントから抜く時はコードを引っ張って抜かないこと。
コードを引っ張って抜くと、コードが傷つき感電の原因となりますのでプラグをもって抜き差ししてください。



■ACアダプターは付属の物を使用すること。
指定以外のACアダプターを使用すると火災・故障の原因となります。



■旅行など長時間ご使用にならないときは、安全のためACアダプターはコンセントから抜くこと。
万が一故障したとき、火災の原因となることがあります。



■付属のACアダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと。
火災・故障の原因となります。



■ACアダプターはコンセントの奥まで確実に差し込むこと。
火災・故障の原因となります。



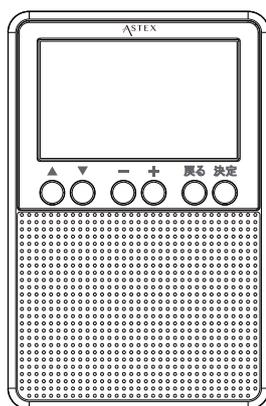
■濡れた手でACアダプターのプラグの抜き差しをしないこと。
感電の原因となります。

同梱品一覧

同梱品一覧

本製品をご使用いただく前に、以下の内容物がすべて揃っていることをご確認ください。

- イラストは実物と異なる場合があります。
- 稀に液晶パネルの一部に点灯しない画素・もしくは常時点灯している画素が発生する場合がありますが、本機の故障ではありません。



本体



取扱説明書（本書）



ACアダプター



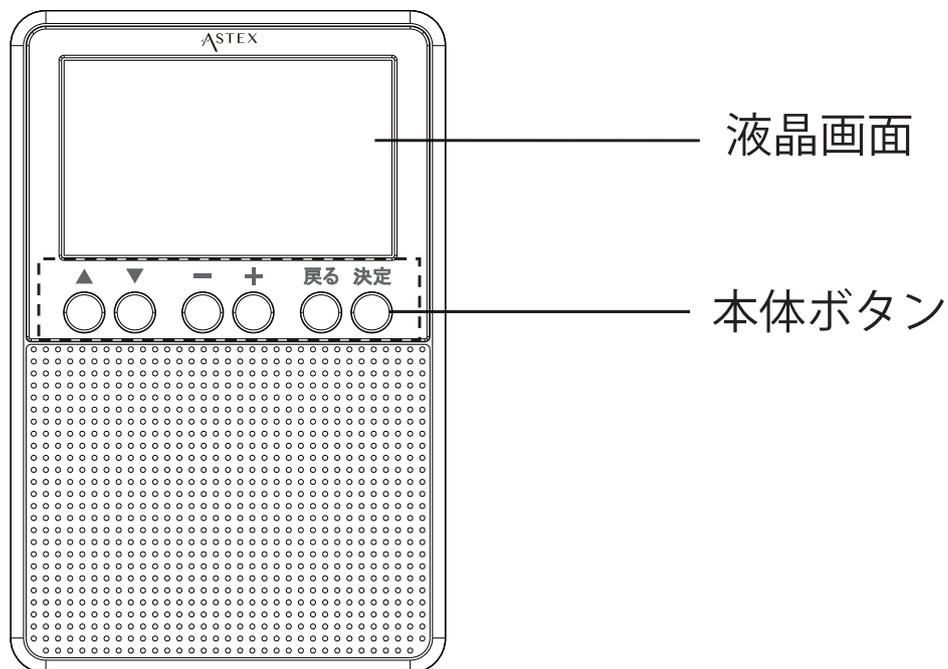
USB電源ケーブル



イヤホン

本体各部の名称

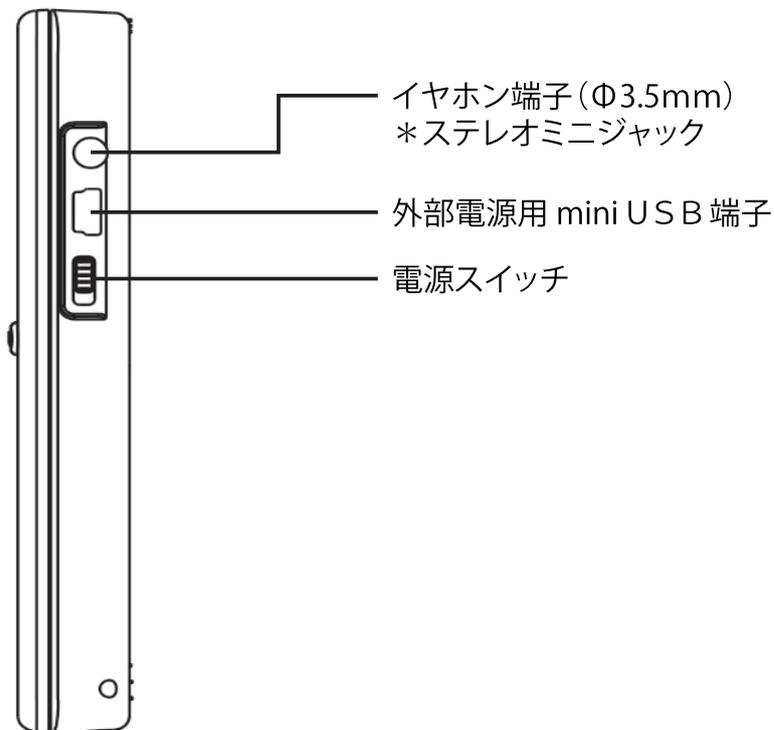
本体正面



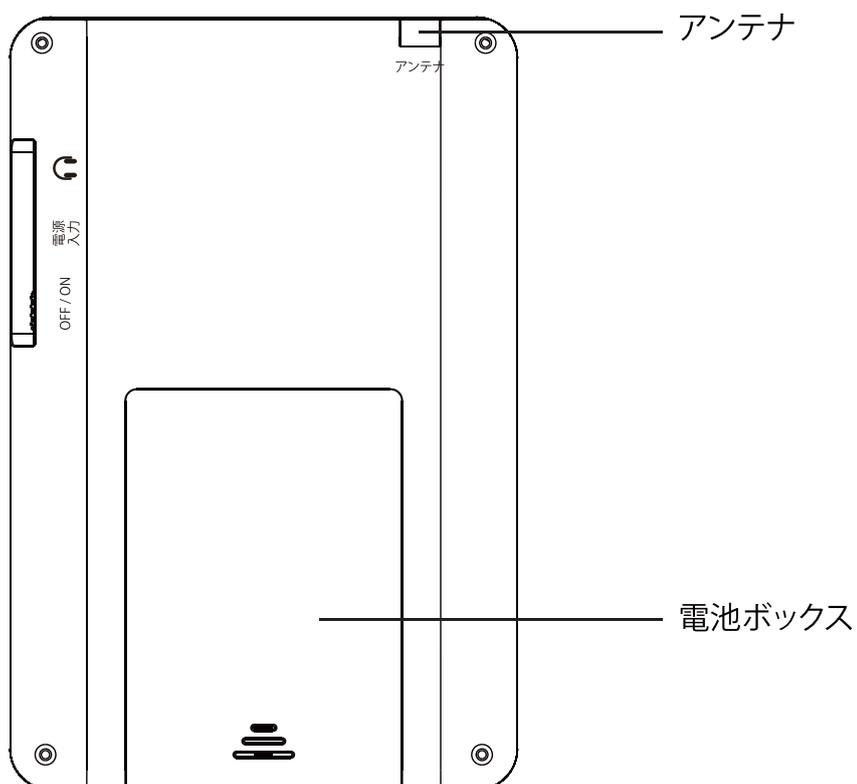
本体ボタン	機能
▲ ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 方向ボタン ・ チャンネル / 放送局の切り換え。
▼ ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 方向ボタン ・ チャンネル / 放送局の切り換え。
－ ボタン	音量を下げる。
＋ ボタン	音量を上げる。
戻るボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 押すと設定画面を終了します。 ・ 長押しすると、各モードからホーム画面に戻ります。
決定ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択した項目を決定します。 ・ 各モードで押すと設定画面を表示します。 ・ 長押しすると液晶画面がオフになります。軽くボタンを押すと液晶画面がオンになります。

本体各部の名称

本体右側



本体背面



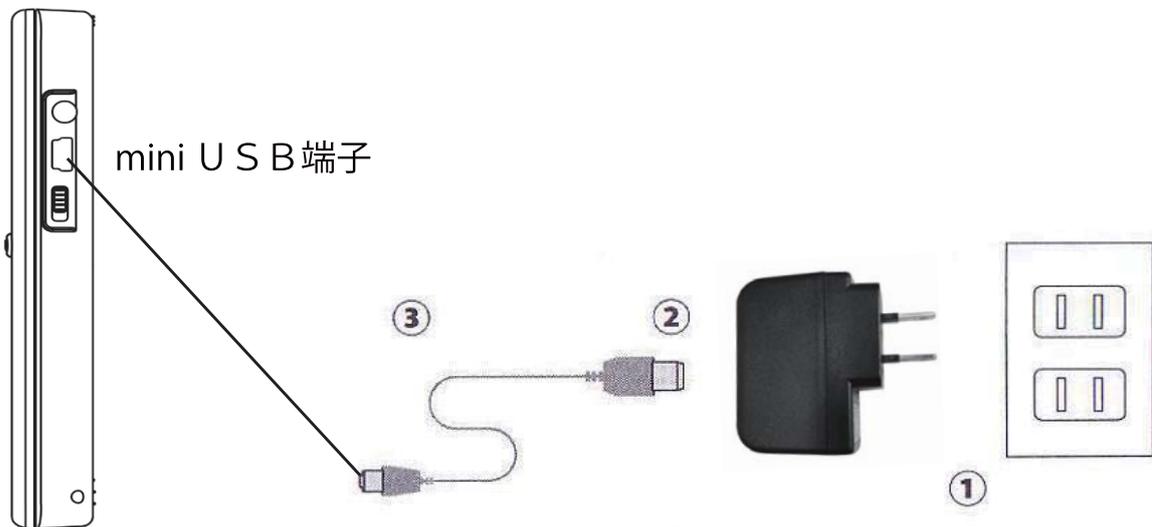
電源の接続

ACアダプターの接続

1. コンセントにACアダプターを接続します。
2. USB電源ケーブルのUSB端子をACアダプターに接続します。
3. USB電源ケーブルの反対側を本体の外部電源用 mini USB 端子に接続します。

※付属のUSB電源ケーブルで本体とパソコンを接続して、パソコンから電源を供給することができます。

※ACアダプターとUSB電源ケーブルで使用すると、液晶画面にコンセントマークが表示されます。



⚠ 警告

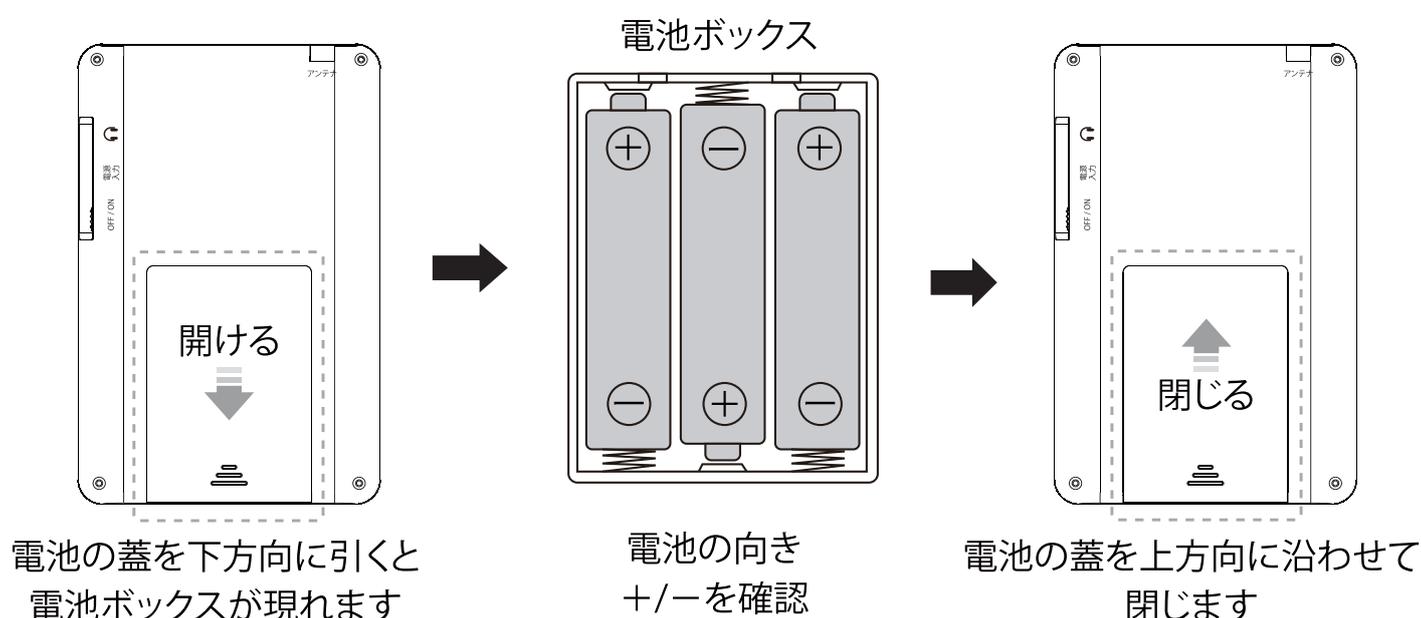
- ACアダプターを使用する時は、必ず乾電池を抜いてください。
 - ACアダプターは家庭用100Vのコンセントに接続すること。
 - 濡れた手でACアダプターの抜き差しをしないこと。感電の原因となることがあります。
 - 付属のACアダプターを使用すること。指定以外のものを使用すると、火災・故障の原因になることがあります。
 - 付属のACアダプターを他の機器に使用すると故障の原因となります。
- ※通電中、ACアダプターの表面温度が高くなる場合があります。持ち運ぶときは、電源プラグを抜き温度が下がってから行ってください。

単3形乾電池の入れ方

単3形乾電池の入れ方

1. 電池フタを開けてください。
2. 電池の向きを確認して、単3乾電池を入れてください。
※単3乾電池は付属しておりません。別途お求めください。
※アルカリ乾電池をご使用ください。
3. 電池フタを閉めてください。

本体背面



※注意

1. 必ず同じメーカーの電池でご使用ください。別のメーカー及び電池残量が異なる電池を入れた場合、動作の保証外となります。
2. 長時間使わない場合には、電池を取り出してください。
3. 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて入れないでください。
4. マンガン電池を使用しないでください。
5. 本体は乾電池に充電することはできません。
6. 乾電池の残量がなく使用できなくなった場合は、液もれ防止の為本体より乾電池を取り外してください。
7. 乾電池を使用する時は、必ず AC アダプターを抜いてください。

イヤホンとの接続・アンテナの準備

イヤホンとの接続

本体右側



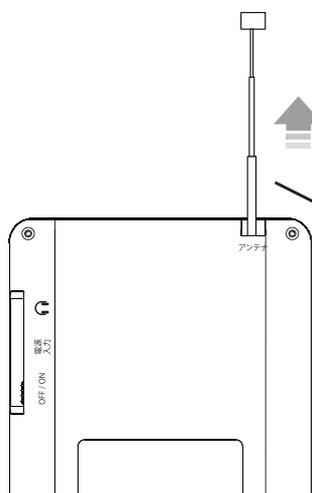
付属のイヤホンをイヤホン端子に接続すると、スピーカーから音を出さずに音声を聴くことができます。

1. 接続する時は一度音量を下げ、本機の電源を切ってください。
2. 電源を入れ、再生が始まってから、音量を調整してください。

イヤホン端子 (Φ3.5mm)
*ステレオミニジャック

アンテナの準備

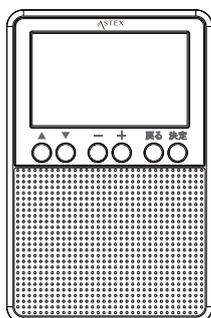
1. アンテナの先端を爪先で引き出し、止まるまで伸ばします。
2. 受信しやすい方向にアンテナの方向を調整します。
 - 使用時以外はアンテナを収納してください。
 - アンテナは根元の方から少しずつ押し込んでください。
無理な力を加えたり、アンテナを持って持ち運びすると破損、故障の原因となります。



アンテナを伸ばし、テレビを受信しやすい向きにアンテナを調整する。

受信する前に

●用意するもの



本体



ACアダプター



USB電源ケーブル

基本操作

電源を入れます。

本体右側の電源スイッチをオンにしてください。起動画面表示後にホーム画面が表示されます。

ホーム画面



1. ▲▼ボタンで各アイコンを選択し、決定ボタンを押して各モードに入ります。
2. ホーム画面に戻るには、戻るボタンを長押しします。

メニューの機能	概要説明
TV	ワンセグを見る。
ラジオ	AM/FMラジオを聴く。
設定	設定画面を表示。

受信する前に

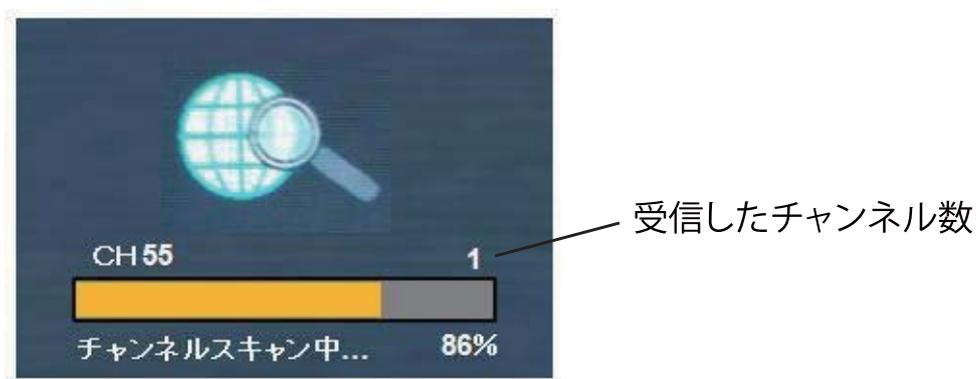
本機はワンセグを受信して視聴できます。

- ・一部地域や受信環境と使用状態によっては受信できない場合があります。
- ・放送エリア内でも、地形や構造物といった周辺環境、本機を使用するアンテナの場所や向き、電波状態によっては受信できない場合があります。
- ・車内等でワンセグを受信する場合は、一部地域や地形、構造物により電波がさえぎられ 受信できない場合があります。運転中の使用は、事故等の原因となりますのでおやめ下さい。
- ・電波状態が悪くなると映像が止まったり音声途切れたりする場合があります。
- ・ワンセグは携帯端末用の放送サービスのため、本製品では画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでないことがあります。
- ・携帯端末でのワンセグ視聴ができる場所でも、本製品では視聴できない場合があります。
- ・本製品は日本国内に限りご使用になれます。そのほかの国や地域ではご使用はできません。
- ・乾電池の容量が少なくなってくると受信ができなくなることがあります。その場合には 乾電池を交換してください。

ワンセグを見る

■準備

1. アンテナを伸ばします。
2. 電源をオンにします。
3. ▲▼ボタンで「TV」アイコンを選び、決定ボタンを押すとワンセグ画面に切り換わります。
※初めてTVを起動する場合は自動的にチャンネルをスキャンします。



検索画面

■スキャンする

ワンセグ放送画面で決定ボタンを押すと、設定画面が表示されます。

▼ボタンで「チャンネル検索」を選択し、決定ボタンを押すと地域選択画面が表示されます。

▲▼ボタンで「全地域」またはお住まいの地域を選択し、再度決定ボタンを押すとスキャンされます。スキャンが終わると、受信した放送を観ることができます。

▲▼ボタンでチャンネルを選択して視聴してください。

※▲▼ボタンを押してから放送局が切り換わるまで時間かかる場合があります。

設定する

■設定する

ワンセグ視聴中に決定ボタンを押すと、設定画面が表示されます。

▲▼ボタンで項目を選択し、決定ボタンを押して設定詳細画面に入り、再度▲▼ボタンで選択し、決定ボタンで決定します。

※設定画面の表示を消すには戻るボタンを押します。

■一般設定

スクリーン：画面のスクリーン設定を変更することができます。

決定ボタンを押すごとにノーマル→フル→Zoom Out に切り換わります。

状態表示：画面上に視聴中の番組時刻やアンテナの状態を表示します。

決定ボタンを押すごとにオン/オフに切り換わります。

初期化：設定を初期化します。チャンネルをオートスキャンします。

■チャンネル検索

▲▼ボタンで全地域またはお住まいの地域を選択して、決定ボタンを押すとスキャンします。

■チャンネルリスト

▲▼ボタンで選択し、決定ボタンを押すとチャンネルリストを表示します。

■番組表

番組表を表示します。

※表示しているチャンネルのみ番組表を表示することができます。

■字幕放送

字幕をオン/オフを切り換えます。

■音声多重切換

主音声、副音声、主 + 副音声の設定ができます。

※番組によっては切り換えができません。音声は放送されている番組によって異なります。

ラジオを聴く

■準備

1. アンテナを伸ばします。
2. 電源をオンにします。
3. ▲▼ボタンで「ラジオ」アイコンを選び、決定ボタンを押すとラジオモードに切り換わります。

■液晶画面をオフにして音声だけを聴く

[自動画面オフ]

ラジオモードの時に一定時間（約 10 秒）操作が無いと、節電のため自動で液晶画面オフ機能が働きます。いずれかのボタン操作で液晶画面がオンになります。

[手動画面オフ]

決定ボタンを長押しすると液晶画面がオフになり、音声だけを聴くことができます。液晶画面がオフの時にいずれかのボタンを押すと、液晶画面がオンになります。

■ラジオ設定

ラジオモードで決定ボタンを押すと設定画面が表示されます。

※設定画面の表示を消すには戻るボタンを押します。

- ・ AM (FM) に切換
決定ボタンを押すと AM または FM に切り換わります。
- ・ チャンネルリスト
チャンネルリストを表示します。
- ・ 手動選局
決定ボタンを押すごとに【手動選局】→【チャンネル切換】項目に切り換えます。
手動選局：ラジオ放送画面で▲▼ボタンを押すごとに FM は 0.1MHz / AM は 9kHz 単位で周波数を調整します。
チャンネル切換：ラジオ放送画面で▲▼ボタンを押すと、オートスキャンで保存したチャンネルを切り換えます。
- ・ オートサーチ
自動的にスキャンします。
- ・ チャンネル全削除
保存したチャンネルを全部削除します。
- ・ 終了
設定画面を終了します。

■受信レベルの表示

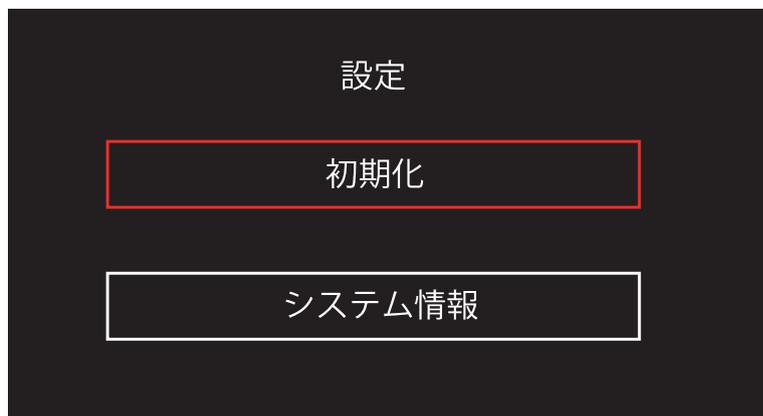
受信レベルに応じて、画面右上に次のように表示されます。



システム設定

ホーム画面を表示させ、▲▼ボタンで「設定」アイコンを選び、決定ボタンを押すと設定画面に入ります。

※戻るボタンを長押しするとホーム画面に戻ります。



■初期化

▲▼ボタンで初期化を選択し、決定ボタンを押すと、初期化します。

■システム情報

決定ボタンを押すとシステム情報が表示されます。

故障かな？と思ったら

故障かな？ と思った時は、下記の項目をもう一度チェックしてください。
また、一度本体の電源スイッチをオフにしてから、再度起動し、本体の初期化をお試してください。
それでも正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社サポートセンターにご連絡ください（各項目の詳細は、この説明書の対応する項目をお読みください）。

症状	考えられる原因・確認事項
電源が入らない	次のような表示の時は、単 3 電池の残量が少なくなっています。新しい電池と交換してみてください。  …電池残量が少ない時の表示
	ACアダプターをコンセントの奥まで差し込んでいますか。
放送が受信できない	受信可能な放送エリア内で使用していますか。 周囲に電波を遮るものはありませんか。
ラジオモードの時に画面が急に暗くなる	ラジオモードの時に一定時間（約 10 秒）操作が無いと、節電のため自動で液晶画面オフ機能が働きます。いずれかのボタン操作で液晶画面がオンになります。
音が出ない 途切れる	音量が最小になっていませんか。 電池の残量が少なくなっていないですか。
視聴中に表示される時刻がずれている	デジタル放送特有の現象で故障ではありません。 デジタルデータを受信してから映像化処理を行っていますので、画像表示するまでに数秒のタイムラグが生じます。
ワンセグ時刻が表示される時がある	本製品に時計機能はありません。表示される時刻は視聴中の番組によるものです。
イヤホンから音声が聞こえない	音量が最小になっていませんか。 イヤホン端子にしっかりと差し込まれていますか。
ラジオが受信しない	受信レベルをご確認ください。次のような表示の時は受信ができない、もしくは不安定になります。  …受信レベルが低い時の表示

保証書

保証期間中に万一、不具合が発生した場合は本紙をご用意いただいた上で弊社サポートセンターへお問い合わせください。本紙は記載されている保証内容に基づき保証期間内に生じた故障・破損に対して無償で対応することを目的としており、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証書の所定記入欄に記入漏れや、事実と異なる内容が記載されている場合は保証の対象外となります。保証書は日本国内でのみ有効です。また、再発行はできませんので大切に保管してください。

▶保証規定.....

<保証対象>

- ・保証期間内に本誌や製品貼付のラベル等の指示に沿って使用した状況下で生じた故障・損傷・破損に対して、修理や交換等の対応をさせていただきます。
- ・消耗品や添付品は保証の対象外となります。

<保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外とさせていただきます>

- ・保証書のご掲示がない場合や、保証書を紛失された場合。
- ・保証書にあるご記入欄に無記入、または書き換えや書き加えがある場合。
- ・保証書の所定記入欄や販売店記入欄に空欄がある場合。
- ・お買い上げ後の輸送時や移動時に落下させていた等、その他不適当なお取り扱いによって故障・損傷・損失が生じた場合。
- ・盗難・置き忘れ、並びに詐欺等によって故障・損傷・損失が生じた場合。
- ・取扱説明書や製品貼付ラベルに反した取り扱いによって故障・損傷・損失が生じた場合。
- ・火災・地震・水害・落雷等の天災や天変地異によって故障・損傷・損失が生じた場合。
- ・ガス害や塩害等の公害や、異常電圧等によって故障・損傷・損失が生じた場合。
- ・消耗・カビ・腐食・変色等の自然に起こる現象によって、製品が故障・損傷・損失が生じた場合。
- ・製品の改造や部品交換等（使用者の責任と認められる状況）によって故障・損傷・損失が生じた場合。
- ・国、または公共団体の公権力の行使、ならびに内乱・武力行使等の状況で本製品が故障・損傷・損失が生じた場合。
- ・電池やケーブル等の消耗品の交換や返品は一切対応できません。
- ・製品の使用、または使用不可能から生じた事業利益の損失、事業の中断や情報の損失、またはその他の金銭的損害等の被害に対しては一切の責任を負えません。
- ・業務用としてご使用になられた場合（例：長時間、連続で稼働させ続ける等）。
- ・自然磨耗及び劣化により消耗部品が損耗し、取り替えが必要な場合。
- ・その他、保証が認められない事由が発覚した場合。

▶免責事項.....

- ・弊社が関与しない修理品のご持参、持ち帰りの交通費、送付時の送料や諸経費はお客様のご負担となります。
- ・本製品の故障に起因する損失や直接、間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

保証書

お買い上げ年月日		保証期間	
年 月 日		お買い上げから 1 年	
品 番	AS-30R		
お名前	フリガナ		
ご住所	フリガナ		
	〒		
	TEL () —		
お買い上げ店			

製品仕様

製品名	3インチ液晶 ポータブルワンセグテレビ&ラジオ (AM/FM)
品番	AS-3OR
本体色	ブラック
本体サイズ	85(幅)×20(奥行き)×130(高さ)mm
	アンテナ長:150mm
本体重量	100g(電池除く)
液晶	3インチ、解像度:400×240
電源	ACアダプター入力: AC100-240V 50/60Hz、出力:DC5V 0.3A
消費電力	1.5W
電池駆動	単3形乾電池×3本
駆動時間 ※	イヤホン使用時/ラジオ視聴…約19時間、テレビ視聴…約15時間
	スピーカー使用時/ラジオ視聴…約16時間、テレビ視聴…約13時間
受信チャンネル	TV:UHF470~770MHz(物理チャンネル13ch~62ch)
	FM:76.0MHz~108MHz(0.1MHzステップ)
	AM:522KHz~1701KHz(9KHzステップ)
入出力	イヤホン出力(Φ3.5mmステレオミニジャック)、電源入力(mini USB)
スピーカー出力	1W×2(8Ω)、モノラル
付属品	ACアダプター、USB電源ケーブル、イヤホン、取扱説明書(保証書付き)
動作環境	周囲温度:5~35℃ 周囲湿度:20~80%(結露無きこと)
製造国	中国

※電池による駆動時間は目安です。使用状況や受信環境、電池種類により駆動時間は異なります。

お問い合わせ

使い方や修理のご相談など

- 製品についての使い方や修理についてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店、または下記窓口までお問い合わせください。

部品の保有年数に関して

- 修理用の部品の保有年数は5年間となります。

お客様サービスセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ窓口

株式会社WIS サービスセンター

〒607-8481 京都府京都市山科区北花山中道町109-9

ダイヤル

075-582-9696

受付時間 平日午前10時～午後5時
土日祝祭日および弊社指定休業日を除く

輸入販売元:株式会社WIS